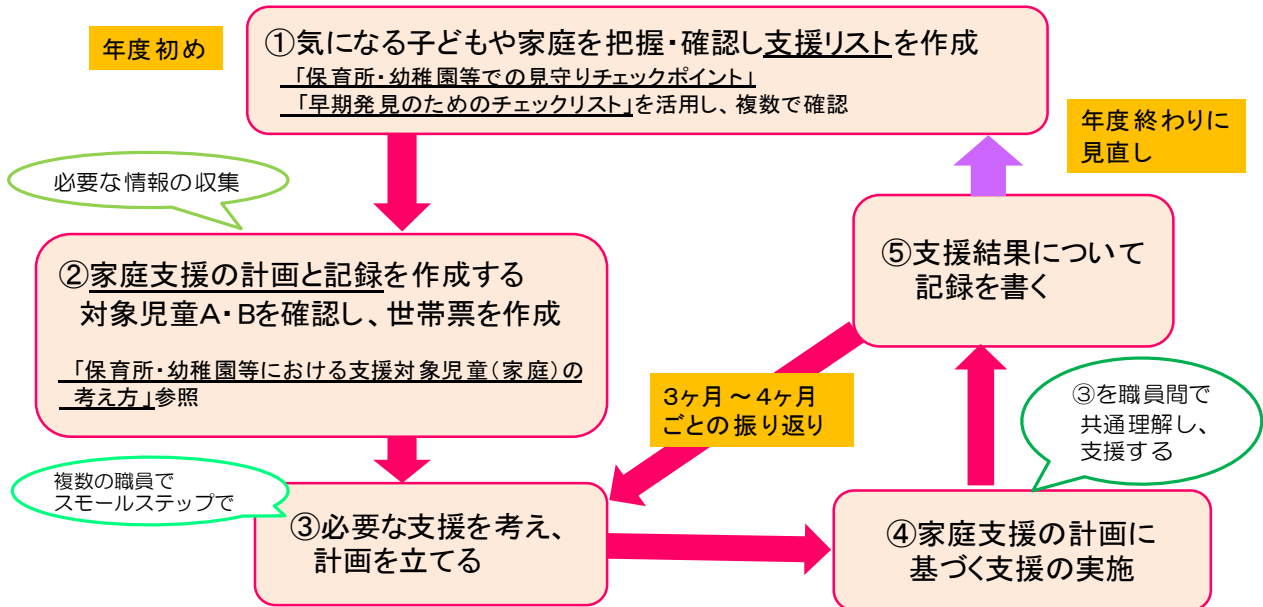


家庭支援の計画的な実施について

～抜かりのない情報共有と切れ目のない支援のために～

「保育所・幼稚園等における支援対象児童（家庭）の考え方」※1を参考に、各園で支援を必要とする子どもの緊急度合いを見極め、園全体で共通理解を図り、家庭支援の計画を作成し、支援していきましょう。



下線部分については、様式を幼保支援課のホームページに掲載しています。

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/311601/>

※1 保育所・幼稚園等における支援対象児童（家庭）の考え方

		考え方	支援方法
高い 支援の緊急度 低い	気になる子どものリスト作成	A 市町村要保護児童対策地域協議会（要対協）による支援対象児童	計画と記録の作成
		B 支援度合いが高く、 <u>園で計画と記録が必要と判断した児童</u> 【例示】(個別判断のため、以下参考としてください。) <input type="checkbox"/> 経済的に困窮している状況 <input type="checkbox"/> 虐待を疑われる状況 <input type="checkbox"/> 遅刻・欠席が頻繁な状況 <input type="checkbox"/> 保護者に何らかのリスクがある状況 等 ※早期発見のためのチェックリストで確認	計画と記録の作成
		C AIにも、BIにも当たらない児童で、丁寧な保育により見守りをしている児童 ※保育所・幼稚園等での見守りチェックポイントで確認	記録の作成

※所属長・親育ち支援(家庭支援)担当者への報告と情報共有の徹底